

共助の実践

▼ 共助の実践 昨年の豪雨災害での避難行動

藤松校区自治連合会の日頃の備え

昨年7月5〜6日に本市を襲った豪雨は、市内各所に甚大な被害をもたらしました。全区の土砂災害(特別)警戒区域に避難指示(緊急)が発令される中、門司区でも6日朝から多くの住民が避難所へ避難し、そのまま一夜を明かした住民もいます。この避難行動に自治会がどのような役割を担ったのか、話を伺いました。

藤松校区自治連合会

会長 井上三千一さん



藤松校区自治連合会には約1200世帯が加入しています。そのうち

70歳以上の1人暮らし世帯は200以上と高齢化が進んでいます。また、藤松校区は都市高速を挟んで海側と山側にあり、備えるべき対策も違います。今回の豪雨では山側の土砂災害(特別)警戒区域内から最大時70人が避難所に避難しました。実際に、校区内数カ所で土砂崩れがあり、村中川の護岸が崩れるなどの被害も発生しました。

5日午後、「避難準備・高齢者等避難開始」が出された時点で、自治連合会で会議を開催し、今後の対応を協議しました。6日7時50分に「避難指示(緊急)」が出され、自治連合会で事前に作成した災害用の連絡網を使って対象地域の町内会長に電話連絡をし、避難するよう伝えました。

日頃からの備えが役立ち、緊急時でも連絡がスムーズに行えました。また、自治会で呼びかけている「逃げタオル運動(避難した世帯は玄関先にタオルを

共助の実践

熊本地震視察研修

▼ 共助の実践 避難所運営に見る住民の強いつながり

平成28年4月の熊本地震における黒髪校区第四町内自治会の避難所運営を参考にするため、昨年10月、北九州市自治会総連合会の役員ら25人が現地を訪れ、自治会長・安藤邦夫さんと自主防災クラブ会長・交野富清さんに話を伺いました。



▲交野さん(左)と安藤さん

黒髪校区では、4月14日夜の前震発生後すぐに自治会と自主防災クラブが中心となり、中学校に避難所を開設しました。14日

に約200人が避難し、16日の本震後には避難者が約400人にまで増えました。断水・トイレ・生活ごみ・駐車場の混雑などの問題が発生しました

図上訓練に参加する予定です。

災害時は住民同士が助け合うことが大事だと思います。まずは自分の命を守る「自助」ですが、周りと一緒に助け合う「共助」の意識も持ちたいですね。

班内全員で協力して避難しました

上藤松三丁目班長 永岡すみ子さん

6日朝、町内会長から班長の私に「避難してください」という連絡がありました。それから班内の15軒を1軒



難してください」という連絡がありました。それから班内の15軒を1軒

ずつ訪ねて避難するように声を掛けました。

その後あつという間に道路に泥水が流れ出し、歩くのが危険になったので、数台の車に分乗して班全員で避難所へ向かいました。

避難所へは非常持ち出し袋を持って行きましたが、物を入れ過ぎて重たかったので、数日をしのぐのに必要な物だけを選ばないといけないと感じました。

こういう時こそ、普段からの準備や住民同士のつながりが大事だと実感しました。



▲ダンボール間仕切りの作成訓練

が、その都度、自主防災クラブ員を中心に話し合いながら、役割分担をして乗り切りました。日頃から、地域の団体や住民同士のつながりが強く、町内全体のコミュニケーションが取れていることが生かされたのだと思います。

また、震災前から、各種の防災訓練を行い、災害時要援護者支援マップやダンボール間仕切りを作成するなど、準備していたことも役に立ちました。災害時はまず家族の安全を確保する「自助」が基本ですが、避難生活の中

では特にお互いを思いやり助け合う「共助」が必要です。また、普段からの危機管理においても、避難所運営においても、防災リーダーの存在が重要だと思いました。

視察研修後、本市でも避難時に支援が必要な世帯のマップづくりに取り組んでいる自治会もあり、黒髪校区で学んだことが生かされています。

自治会はこんな組織です

自治会の運営と活動

自治会・町内会は、地域の住民がお互いに支え合いながら、安全・安心で住みやすいまちづくりを進めている団体です。子どもや高齢者の見守り、防災・防犯活動、ごみステーションや防犯灯の維持管理などさまざまな活動に取り組んでいます。

また、多くの命が住民同士の活動によって救われた平成7年の阪神・淡路大震災を教訓に、平成9年から自治会を母体に「市民防災会」を結成しています。昨年からは、地域の防災活動の中心的な担い手を育成する「防災リーダー研修」に参加し、災害時にも心強い自治会づくりに取り組んでいます。

自治会・町内会情報ポータル サイトが新しくなりました

自治会・町内会の活動紹介からお知らせなどの最新情報まで、自治会・町内会に関することが分かるウェブサイトです。

このホームページから自治会・町内会への加入申し込みもできます。



ホームページアドレス < http://www.kitakyu-community.jp/ >

アクセスはこちらから→



QRコード